

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

(昭和36年9月15日)
第三種郵便物認可

購読の申し込みは
日本医労連へ
購読料 年間1,500円(送料込)
(組合員の購読料は組合費に含む)
送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
郵便振替 00160-6-84866
ホームページ http://www.irouren.or.jp/
電子メール n-ask@irouren.or.jp



26春闘 3.12 ストライキで産別結集 大幅賃上げ実現へ前進めざす



生計費に基づく賃上げを産別統一で

26春闘は、医療・介護現場の危機がいよいよ限界に達するなか、これまで積み上げてきたたかひに確信を持ち、何としても大幅賃上げを実現することが求められ、産別統一闘争への結集が重要になります。物価高騰は長期化し、食費や光熱費、住居費など生活に欠かせない支出が増え続けています。労働者の賃上げは物価上昇に追いつかず、実質賃金の低下が続いています。ケア労働者の賃水準は他産業と比べてもさらに低く、医療・介護職は「選ばれない職業」になりつつあります。現場では離職が相次ぎ、人手不足は一層深刻となり、病休止や事業縮小に追い込まれる事態が全国各地で起きています。

こうした事態を打開するため、26春闘では、生計費原則に基づく大幅賃上げを産別統一要求として掲げ、すべてのケア労働者の生活と尊厳を守るたたかいをすすめます。春闘アンケートに寄せられた切実な声や生活実態、他産業との賃金格差を見ても、大幅な賃上げは待たないで、26春闘では25春闘から引き続き「月額平均5万円以上」の賃上げ、「時間額300円以上」の引き上げを要求すると提案します。あわせて、ポイント賃金要求額の設定や、非正規を含むすべての労働者を対象

とした企業内最低賃金の底上げの要求を掲げます。26春闘では、ケア労働者の大幅賃上げを勝ち取るために3月12日の第一回統一行動日に「産別統一ストライキ」を構え、回答がストライキの回避基準である25人動水率(1:5万円、3:26%)を上回らなければ一斉にストライキを実施することを提起し、すべての組織でストライキに立ち上がることを目標とします。

第57回中央委員会 春闘方針を決定

日本医労連は、1月14日(15日)第57回中央委員会をエテユカス東京で開催し、2026年春闘方針案を活発な討論で補強し、採決の結果、賛成多数で採択されました。開会あいさつで佐々木悦子中央執行委員長は、医療・介護現場で深刻な人手不足と低賃金の実態にふれ、現場の崩壊を食い止めるには、今こそ大幅な賃上げと抜本的な労働環境改善を実現させることが必要だと強調しました。また、高市首相が衆院解散の

に求める声が高まるなど、報酬引き上げを求める動きが大きく広がりました。年末に閣議決定した2026年改定の診療報酬は、30年ぶりの水準となるプラス改定、介護報酬・障害福祉サービス等報酬も前倒しの改定を決定させたことは運動の大きな成果です。しかし、残念ながら大幅賃上げにつながる水準とはなっていません。引き続き私たちが求めてきた10%以上の報酬改定を追求する運動が不可欠です。26春闘では、「報酬の10%以上引き上げ」の取り組みを新たに提起します。(別掲) 憲法いかに

政府は医療費4兆円削減を合意し、OTC類似薬の保険適用除外や11万床の病床削減、高齢者の窓口負担の引き上げなど、社会保障費の抑制

26春闘スケジュール 2月27日 春闘要求提出・スト権確立期限 3月4日～5日 春の対政府中央行動 3月11日 26春闘統一回答指定日 3月12日 26春闘全国統一行動日 3月23日～27日 交渉集中・回答引上げゾーン	「報酬10%以上引き上げ」の取り組み ①一言カード 現場の声を政府に届ける取り組み ②団体署名 10%以上の報酬引き上げを求める団体署名 ③自治体要請 自治体に要請書の提出 ④国会議員への働きかけ 賛同議員の拡大
---	---

を前提とした制度改変をすすめています。さらに2027年度の制度改定に向けて、介護保険制度の三大改悪の議論も始まっています。社会保障の改悪は高齢者など社会的弱者に大きな負担と犠牲を強いられるだけでなく、経営を圧迫し、労働条件のさらなる悪化を招くものです。さらに、防衛費の大幅増額が進められ、社会保障が後回しにされている現状は重大です。国民のいのちとくらしが脅かされるなかで、医療・介護が軽視され、戦争準備が優先される政治は明らかに本末転倒です。必要なのは、いのちとくらしを最優先にする政治への転換です。

全国で約930万人にのぼる医療・介護・福祉労働者のうち、「医療福祉」の労働組合に加入しているのは49万4千人とっており、推定組織率はわずか5.0%で医療・介護・福祉労働者の圧倒的多数が未組織となっています。新入職員や未組合員との対話を広げ、「組合に入って要求を実現」の呼びかけを職場に根付かせることが重要です。要求を前進させる最大の力は、組合員一人ひとりの行動と組織の力です。組織拡大、仲間を増やすことが、要求実現の鍵となります。17万人への早期回復、18万人医労連の「達成」を目指し、26春闘の仲間づくりに奮闘しましょう。すべての組合員が主体的に参加し、怒りや不安を団結の力に変えて、26春闘を前進させていきましょう。

米沢 哲
日本医労連書記長

脈路

ガソリン価格に一喜一憂してしまおうのほどではない。タシンの容量にもよるが、差が2〜3円だったら満タンでも数百円の損か得でしかない。日頃それほど儉約に努めていないのに、給油した直後に安い看板を見つけると、つい舌打ちしたくなる気持ちちはみな同じであろう。▼同じ生活必需品で、食卓に欠かせない卵の価格が高止まりしている。農林水産省の食品価格動向調査によると、鶏卵10個入りパックの全国平均小売価格は3カ月連続で303円だった。かつて「物価の優等生」とされたあの卵が、である▼鳥インフルエンザがまん延し、殺処分で生産が減った22年・23年の「エッグショック」以来の300円台。折からの飼料代や燃料費の高騰に、ここ数年の記録的猛暑が追い打ちをかけた。各スーパーが200円前後でしるぎを削っていた頃が懐かしい限り▼コメも5キロ4000円台が続く、エンゲル係数が歴史的な高水準にあるというニュースも素直にうなずける。消費者、とりわけ高齢者や若者の暮らしを食費が圧迫するのは由々しき事態。我々消費者からすれば安いに越したことはない。とはいえ生産者の側に立てば、多少は痛みを分かち合うべきか▼消費者も生産者も浮かばれるには、やはり実質賃金が上向きしない。夏はとくに過ぎ去ったが、手取りを増やすタイミングに季節は関係ない。

始めよう！ 新歓準備



「仲間をふやすにはBOOK」
ご声かけの練習もしよう
(日本医労連ホームページ
からダウンロード可)

昨年の練習風景



新人加入100%を成功させるためには、事前の準備が重要です。日本医労連では、今年も新歓グッズを準備しました。少しスリムになって握りやすくなった3色ボールペンと、早春らしいピンクと黄緑のクリアファイルです。発注は下記QRからも可能です。そして自信をもって新人さんに労働組合をアピールするために、「仲間をふやすにはBOOK」も読んで組合内で声かけの練習を重ねましょう！

クリアファイル 今年はピンク(左)黄緑(右)です



にぎいやくなくなりました

申込フォーム
<https://x.gd/P7Lvc>
詳細は発099号を
参照してください



高知県医労連鎌田委員長(前列左端)と渡川病院労組のみなさん

高知県医労連に約100人の労働組合が新加入しました。高知県四万十市で60年以上地域医療を支えてきた渡川病院(精神科)で働く仲間、渡川病院労組です。25春闘で大幅賃上げを要求して高知医療生協労組がストライキを実施した報道を見て、「労働者の生活と権利を守る活動に打ち込む労働組合の仲間と打ち込みたい」と高知県医労連に連絡があり、2025年11月に正式に医労連加入となりました。

四国地方協会の仲間の皆さんや、精神部会の仲間の皆さんと、今後交流を広げていきましょう！

高知 渡川病院 労働組合

新組合 結成



組合旗を持つヴィスト労組の窪田誠一郎委員長(左)

石川 ヴィスト 労働組合

福祉専門職としての待遇が不十分であることに悩み、組合を結成しました。専門職に相応しい賃金と良い職場環境を求めるとともに、従事者の社会的地位向上を目指しています。対話を重視し、職場改善に向けた協力を目指し、最終的には全ての福祉従事者が誇りを持って働ける環境の実現を目指します。

参加無料

診療報酬学習会

報酬改定内での賃上げ分や物価高騰
対応分の考え方など、今後の運動の
組み立てのヒントを探ります

日時 2月5日(木) 13:30~14:30

講師 松山 洋氏 (保団連/医科政策担当)

参加費 無料

形式 Zoomオンライン

申込 不要 (当日、下記URLよりお入りください)

URL

- ・ <https://x.gd/g2BIg>
- ・ ミーティングID 920 0729 0146
- ・ パスコード 260205

主催 日本医労連 社会保障・地域医療対策委員会
shaho@irouren.or.jp

社会保障
・
地域医療
対策委員会

診療報酬学習会



▲学習会 Zoom

【診療報酬学習会】

日時：2月5日(木) 13時30分~14時30分
形式：完全オンライン (Zoom)
申込：不要
(当日、上記ID・パスコードでご参加ください)
参加：無料
問い合わせ：社会保障・地域医療対策委員会
(メール) shaho@irouren.or.jp

2026年
**仲間ふやし&
みんなの助けあい
交流集会**

日時 2月14日(土) 14時~16時

新人加入
100%

お申込み <https://x.gd/0HmGd>

単組・支部から
参加しよう

均等待遇等
要求と運動
を取り組み
させたい

共済をした
生活の
好事例

完全オンライン
ミーティングID 829 6658 9611
パスコード 565001

組織共闘局 & 共済事業局
03-3875-5871 | sosiki@irouren.or.jp

2026 仲間ふやしの 助けあい 交流集会

【2026年 仲間ふやし&みんなの助けあい交流集会】

日時：2月14日(土) 14時~16時
形式：完全オンライン
申込：<https://x.gd/0HmGd>
※右QRからも申し込みできます
参加：無料
問い合わせ：組織共闘局または共済事業局
(TEL) 03-3875-5871 (メール) sosiki@irouren.or.jp



▲申込フォーム

「言いたい劇場」 小菅りや子



3月4日～5日「日本医労連中央行動」のご案内

1. 日程 (予定)

◆3月4日 (水) 医療三単産共闘「3・4 国会議員要請・意思統一集会」(主催:日本医労連、自治労連、全大教)
10:45 受付開始
11:30 意思統一集会
13:00 昼食休憩
国会議員要請行動
※まとめ集会は行わず、財務省前へ移動します。
16:30 財務省前宣伝行動(～17:00 終了予定)

◆3月5日 (木) 日本医労連「対政府要請行動」

10:00～12:00 (予定)
☆13:00～全労連・国民春闘主催の中央行動・総決起集会・国会請願デモが開催されますので、参加可能な加盟組織の皆さんは是非ご参加ください。

2. 会場

日本医労連発088号で中央行動について発出しておりましたが、衆議院の解散総選挙に伴い、会場については現段階で未定となっております。決定次第、改めてお知らせ致します。

3. 署名の扱い

今年度集約した「夜勤規制・大幅増員署名」は、今国会ですべて提出します。集約された署名用紙は2月末までに日本医労連本部に送ってください。

【パズル解答】1865・66号の答えは「サイオウガウマ」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。
【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を2/19(木)までに応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。
【応募先】
〒110-0013 台東区入谷1-9-5
「日本医労連教育宣伝局」
FAX: 03-3875-6270
E-mail: kyosen@irouren.or.jp



●子育てしやすい社会へ!もつとつと子育て世代に優しい社会になって欲しいです。(山形・ばりんこ)

●いよいよ春闘がはじまります。賃上げも欲しいですが、それよりも人員補充を強く望みます。毎日残業でも限界に近いですが、改善されることは考えられなく苦しいばかりです。(北海道・ひるみ母)

●医者や看護師の慢性的な人手不足や賃金の安さのため息が出ます。(岡山・ヤス)

●お正月は家族が帰省し大賑わいでした。やっぱり家族はいいですね。(福島・起き上がり小法師)

●子供家族が年末からお正月にかけて帰ってきて賑やか

パズルクロスワード

出題▶モロズミ勝

1	2	3	4	5	6
7	8	9			
10	11	12			
13	14	15			
16	17	18			
19	20	21			
22	23	24	25		
26		27			

【問題】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、なに?

■タテのカギ
1 人の……も七十五日
2 一カ所にむらがり集まる……心理
3 路上や車内での盗人女性が手紙で書く結語アリス……の稲妻細かくすたすたに断ち切ること
4 対義語は弱腰
5 千分の一の単位
6 ダムを造って電源……本命以外に贈るチョコレバーなど食用の内臓月……樹……馬
7 門下から除名すること
8 危険から身を守ること
9 酒場詩人の吉田……番組の最後に出る人

【ヨコのカギ】
1 春告げ鳥とも言います
2 シャツの袖口の留め具
3 「王」の中国語読み
4 暦の上での春はこの日から始まります
5 ……包丁。……のつま
6 へたの……好き
7 童謡「♪……にゆれて静かに眠れ」
8 ……幕のスター
9 五……六腑
10 小石をける子どもの遊び
11 必要は発明の……
12 草かんむりに母?
13 実験台にされるネズミ
14 アシとも呼ばれる植物
15 シングルベッドが二つ
16 遠隔操作で走らすことができる……カー

地震の備えも医労連共済

医労連共済だより

地震には地震特約能登半島地震発生から2年が経過しました。いまだ復興には程遠い現地の実態が報道され、一方で地震や大雪も発生しています。医労連共済だけでも民間保険でも、火災の基本契約だけでは地震被害への支払いはありません。被害が火災によるものでも、その発生原因が地震の場合は火災の基本契約だけでは対象外となりません。万が一に備えて火災共済には地震特約をつけることをお勧めします。

安い掛金の地震特約地震特約の掛金は、

地震には地震特約能登半島地震発生から2年が経過しました。いまだ復興には程遠い現地の実態が報道され、一方で地震や大雪も発生しています。医労連共済だけでも民間保険でも、火災の基本契約だけでは地震被害への支払いはありません。被害が火災によるものでも、その発生原因が地震の場合は火災の基本契約だけでは対象外となりません。万が一に備えて火災共済には地震特約をつけることをお勧めします。

火災共済の基本契約掛金と同額になります。例えば、木造40坪の建物で満口加入の場合、基本契約の月掛金は1千4百円で、地震特約も1千4百円となります。全国どこでも掛金は同額です。

地震に関する保障は通常の火災と違って、全壊の場合で1口3万円・建物と家財あわせて9百万円が限度額になります。限度額の設定は、地震被害が広範囲で大規模になる性質上、民間保険でも同様の仕組となつていきます。ご理解をお願いします。

医療の眼

看護職員の夜勤実態

医療機関における「2025年度夜勤実態調査」結果(324施設分を集約)がまとまりました。この調査は、看護職員等の夜勤・長時間労働の実態を把握し、増員・夜勤改善・労働時間規制など働き続けられる職場づくりに活用する目的で毎年取り組んでいます。

今年度の調査結果では、8時間以上の長時間勤務となる「2交替」病棟の割合が54.8%と昨年より増加し、過去最多となりました。また、勤務間隔「12時間未満」が53.9%、さらに短い「8時間未満」は39.1%と、厳しい勤務実態が続いています。インターバル協定が「有」と回答したところは、19.9%にとどまり、8割の施設で未締結となっています。

人事院は1965年、看護師の夜勤制限の必要性を認め、「夜勤は月平均8日以内」「1人夜勤禁止」などの「判定」を出しました。1992年の「看護師確保法」基本指針では、離職防止対策として夜勤負担の軽減をあげ、「複数・月8日以内の夜勤体制の構築」を位置づけ、2023年の改定でも同内容に「引き続き積極的に努力する必要がある」としています。

夜勤規制・大幅増員で健康に働き続けられる勤務環境に

要があるとしています。しかし、今回の調査結果では、3交替「月9日以上」が24.6%、2交替「月4.5回以上」が37.0%という結果でした。夜勤協定が「有」と回答したところは、65.7%で、3分の1の施設で夜勤協定が未締結となっています。インターバル協定と合わせて夜勤協定の必要性について周知を図り、26春闘での協定締結をめざして、要求討議をすすみましょう。

夜勤が心身に及ぼす影響と安全面へのリスク

人間の生体リズムに反した夜間労働、特に長時間夜勤については、心身に与える有害性が科学的にも証明されています。健康面では、短期的には慢性疲労や感情障害、中期的には循環器疾患や糖尿病、長期的には発がん性が指摘され、安全面においても夜勤や長時間労働の作業は、酒気帯び運転と同等以上のリスクがあると言われています。

しかし、医療機関では、夜勤・交替制勤務は避けられないため、長時間に及ぶ夜勤や短すぎる勤務間隔については、その改善や規制が強く求められています。

諸外国では、ILO(国際労働機関)の「夜業条約(171号)・勧告(178号)」やEU(欧州連合)の「労働時間指令」などに基づいた規制が行われ、労働者の健康と生活を保護しています。ILOの「看護職員条約(149号)・勧告(157号)」では、「1日の労働時間は8時間以内」「時間外を含めても12時間以内」「勤務と勤務の間に少なくとも連続12時間以上の休息期間を与えなければならない」などを定めています。つまり、夜勤実態調査結果からみる日本の看護士の働き方は、諸外国では考えられないような過酷な働き方であるということです。日本でも諸外国並みの保護措置をとり、労働者が安全に健康に働き続けられる環境整備が必要です。

夜勤改善の取り組みは大幅賃上げ・増員闘争とセットで

夜勤改善を図るには、看護師不足の課題もセットで取り組む必要があります。今年度からスタートした「夜勤規制と大幅増員をめざすアクションプラン」の取り組みをすすめ、3月の中央行動で提出する「夜勤規制・大幅増員署名」を積み上げ、ましてや、また離職やなり手不足に拍車をかけている要因として考えられるのが、厳しい労働環境と社会的役割に見合わない低賃金の実態です。26春闘では、産別統一闘争の強化でストライキを背景にケア労働者の大幅賃上げを必ず実現させましょう。松田加寿美